
GlobalDoc5 1.00R02

リリースノート

パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社

2006年 6月 29日

製品情報

=====

バージョン : Ver1.00R02

=== 変更内容 ===

新機能

■Web アプリケーション

- 添付したファイルを PDF 形式に変換する PDF 変換機能を追加しました。
-

機能拡張

■Web アプリケーション

- グループのメンバーからユーザーを選択できるようにしました。
- ユーザー管理画面で、セキュリティロールとグループを組み合わせた「役割」をユーザーに設定できるようにしました。
- 機密文書の文書参照画面から、機密文書用ユーザーキー登録画面を開けるようにしました。
- GlobalFlow5 を利用している場合、管理権限、フォルダー登録権限、登録権限、内容参照権限、内容更新権限、削除権以外に、書類監視権限を設定できるようにしました。

■サーバーツール

- 設定ツール、出力ツール共通オプション「-err:<エラー出力ファイル>」を追加しました。フォーマットチェック、または処理中に発生したエラー情報を指定したエラーファイルに出力します。
- 設定ツール共通オプション「-fc」を追加しました。制御ファイルのフォーマットチェックを行いプログラムを終了します。
- 設定ツール、出力ツール共通オプション「-pc」を追加しました。実行中の処理件数、総処理予定件数、経過時間を出力します。
- 日次処理サンプルバッチファイルを追加しました。このファイルでは以下を実行します。
 1. 廃棄期限を過ぎた文書をごみ箱へ移動する不要文書の削除
 2. 承認機能の使用時に作成される承認機能データの削除
 3. ごみ箱のフォルダー、文書を完全に削除
 4. 履歴の出力、履歴の削除
- サーバーツール実行時に Java が使用する初期メモリーサイズ、最大メモリーサイズを指定する項目を追加しました。
- **【セキュリティロール情報バックアップツール、セキュリティロール情報リストアツール】**
セキュリティロール情報バックアップツール、セキュリティロール情報リストアツールを追加しました。
- **【セキュリティ情報バックアップツール、セキュリティ情報リストアツール】**
セキュリティに付与されたセキュリティロール情報をバックアップ・リストアする機能を追加しました。
- **【所属コード不在データ削除ツール】**
削除対象にセキュリティロール情報を追加しました。
- **【ユーザー情報設定ツール、ユーザー情報出力ツール】**
役割情報を設定・出力する機能を追加しました。
- **【承認機能データ削除ツール】**
「-wap」オプションを追加しました。このオプションは削除対象の承認機能データをアプリケーション種別で指定します。

・【履歴出力ツール】

「-lt」、「-ltd」、「-ld」オプションを追加しました。

「-lt」オプションは、履歴出力する期間を YYYYMMDDhhmm 形式で指定します。

「-ltd」オプションは、履歴削除する期間を経過日数で指定します。

「-ld」オプションは、履歴を削除します。

・【文書情報出力ツール、文書情報バックアップツール、文書情報リストアツール】

GlobalFlow5 の Doc 保存アクティビティで登録された文書の個別セキュリティ設定に対応しました。

仕様変更

■Web アプリケーション

- ・セキュリティロールを所属で管理できるようになりました。
- ・グループ管理画面の親グループ一覧、グループメンバー、グループ管理者、子グループ一覧で表示されているユーザー、グループをすべて選択できるようにしました。
- ・フォルダー管理画面でフォルダーのセキュリティマスターを変更するときに、文書デフォルト情報のセキュリティマスターが上位継承でなければ、「文書デフォルト情報のセキュリティマスターも同時に変更しますか？」のダイアログを表示するようにしました。
- ・ユーザーキー登録を行ったとき、文書を更新したときに発生する機密文書管理機能のエラーメッセージを変更しました。

■サーバーツール

- ・履歴出力ツールに設定する制御ファイルの期間項目指定を YYYYMMDDYYYYMMDD 形式から YYYYMMDDhhmm-YYYYMMDDhhmm 形式に変更しました。

不具合修正

■Web アプリケーション

- ・文書編集画面で本文 ActiveX が完全に表示されていない状態で、保存、更新を行うと本文の内容が消える現象を回避するようにしました。

- 添付ファイルの表示に ActiveX を使用した文書編集画面で、「ファイル削除」ボタンで添付ファイルを削除後、同名の添付ファイルを追加、更新した場合に添付ファイルが更新されない不具合を修正しました。
- https を利用している場合、Flash を利用している画面で「このページにはセキュリティで保護されている項目と保護されていない項目が含まれています。」のダイアログが表示される不具合を修正しました。
- 簡易検索、詳細検索の検索結果画面で、複数の文書を選択し、「更新」アイコンをクリックしたとき、文書の更新画面が正常に表示されない不具合を修正しました。
- 簡易検索、詳細検索の検索結果一覧画面に、内容参照権のない文書の本文や添付ファイルのリンクが表示される不具合を修正しました。
- フォーム文書のスタティックパーツと文書名が関連付けられていた場合、文書名として保存できない不具合を修正しました。
- 認証コードにカンマ「,」、セミコロン「;」を含んでいる場合、ログインできない不具合を修正しました。
- ログイン画面を表示したときに、Java のエラーが発生する可能性がある不具合を修正しました。
- ユーザー管理画面が表示されない可能性がある不具合を修正しました。
- セキュリティマスター管理画面で、認証コードに「&」を含むユーザー所属のセキュリティを参照できない不具合を修正しました。
- セキュリティマスター名に HTML タグを含んでいた場合、フォルダー管理画面で正常に表示されない不具合を修正しました。
- フォルダー管理画面の保存合計サイズに、0X(X は任意の数字)を入力し保存した場合にエラーメッセージが表示される不具合を修正しました。
- フォルダーのソート対象にキーワードを設定したとき、文書ソート時にエラーが発生する可能性がある不具合を修正しました。
- 承認フォルダーの承認方法として、「順不同で 1 名」で承認者を 2 名以上登録したフォルダーに書類を起案した場合、起案者の承認申請フォルダーに書類が 2 件以上表示される不具合を修正しました。
- 文書一覧の「添付ファイル」項目から、承認が完了した文書の添付ファイルを参照すると、添付ファイルが開けない不具合を修正しました。

- 文書一覧をエクスポートしたとき、不正な文書 URL が出力される不具合を修正しました。
- フォーム文書をエクスポートしたとき、不正なフォーム文書がダウンロードされる不具合を修正しました。
- グループ管理者、または一般ユーザーでコレクション管理画面を開いた場合に、所属を選択するラジオボタンが表示される不具合を修正しました。
- シンプルタスクのキーワードの検索内容、更新後のキーワード内容に HTML タグを含んでいた場合、正常に表示されない不具合を修正しました。
- 機密文書をエクスポートしたとき、通常ファイルとしてエクスポートされていた不具合を修正しました。
- 機密文書管理機能用の ActiveX がダウンロードできない不具合を修正しました。

■ サーバーツール

- 以下のツールで Java のエラーが発生する場合がある不具合を修正しました。
 - ユーザー情報出力ツール
 - ユーザーオプション出力ツール
 - フォルダー情報出力ツール
 - 文書情報出力ツール
 - 所属コード不在データ削除ツール
 - ごみ箱文書削除ツール
 - チェックアウト解除ツール
 - 履歴出力ツール
 - セキュリティ情報バックアップツール
 - キーワード情報バックアップツール
 - キーワード情報リストアツール
 - フォルダー情報バックアップツール
 - 文書情報バックアップツール
- **【フォルダー情報出力ツール、フォルダー情報バックアップツール】**
 フォルダーに設定されているセキュリティマスター、文書デフォルト情報のセキュリティマスター、キーワードマスターが削除されていた場合、フォルダー情報が正常に出力されない不具合を修正しました。
- **【文書情報出力ツール、文書情報バックアップツール】**
 文書に設定されているセキュリティマスター、またはキーワードマスターが削除されていた場合、文書情報が正常に出力されない不具合を修正しました。

=====